

『21世紀出雲のグランドデザイン』6つの基本方策

基本方策 1 『21世紀産業都市の創造』

○農業振興

水田経営所得安定対策（品目横断的経営安定対策）として、JAいずもとの連携のもと、意欲のある認定農業者や農業法人を育成していきます。また、小規模農業者や兼業農業者が参加しやすい集落営農づくりに取り組みます。

○シカ被害対策

「弥山山地 人とシカ共生の森づくり基本方針」を策定し、シカの保護や資源としての利活用などを含めた総合的な対策を推進していきます。

○農林業の基盤整備

簸川南広域農道が新年度には全線開通するほか、林道と久輪線の第2期区間の調査に着手するとともに、林道亀割線、佐津目線の完成を目指します。

○アグリビジネススクール

講座内容を充実し、作る農業から儲かる農業への意識変革を図り、経営感覚に優れた足腰の強い農業者を育成します。

○21世紀出雲産業見本市

最新の技術・製品の紹介やビジネスチャンスの拡大を図るため、「出雲の国・斐伊川サミット」の市町とも連携し、「21世紀出雲産業見本市」を一層充実させます。



昨年11月に開催した21世紀出雲産業見本市には、2日間で約9,000人の来場がありました

基本方策 2 『21世紀出雲神話観光大国の創造』

○大社門前町の整備

神門通り交通広場を整備するほか、大社ご縁広場に温泉スタンドを設け、観光旅館等宿泊施設や地域住民の温泉活用を促進します。

○出雲弥生の森博物館の整備

平成22年春のオープンを目指し、本体建設に着手するほか、運営体制や活用方法、企画展示の内容などの具体的な検討に入ります。

○出雲大社本殿等 国宝・重要文化財の保存修理

新年度から8か年計画で実施される出雲大社本殿をはじめ国宝・重要文化財の保存修理について、国、県と連携して支援していきます。

○田儀櫻井家たたら製鉄遺跡

周辺3か所の関連遺跡を国史跡として追加申請する予定です。

○出雲の国ブランドの情報戦略

首都圏において「神話の夢舞台 出雲展」の開催や観光PRポスターなどにより積極的な広告宣伝を行うなど、「神話の夢舞台 出雲」を全国に情報発信します。



出雲弥生の森博物館は、出雲の古代文化と歴史を、知り、学び、体験できる施設として整備します

「出雲弥生の森博物館」完成イメージ図

基本方策 3 『21世紀都市・交流拠点の創造』

○都市マスタープランの策定

都市計画の基本的な方向を定める新たな「都市計画マスタープラン」を策定します。

○街路整備

出雲地域では上新町線ほか6路線、県事業の出雲市駅前矢尾線ほか1路線、平田地域では元町中の島線と県事業の中町瑞穂大橋線、大社地域では北荒木赤塚線の整備を推進します。

○都市再生等のまちづくり

出雲大社周辺の電線類地中化工事、神迎え通りの美装化など、門前町に散策ルートを整備するほか、今市町八雲周辺、木綿街道周辺の道路の美装化を進めます。

○幹線市道整備

新たな「第1次幹線市道整備10か年計画」に基づき、市内39路線の道路改良整備を進め、そのうち7路線を完成させます。



大社門前町にふさわしい景観と空間を併せ持つ散策ルートを整備します

重点施策 ③ 少子化対策と福祉サービスの充実

○3歳未満乳幼児医療費の無料化

乳幼児医療費助成制度を拡充し、0歳から3歳までの乳幼児医療費を無料化します。

○妊婦健診の公費負担の拡充

従来2回であった妊婦健診助成を5回に増やし、健診費用の大幅な負担軽減を図ります。

○福祉タクシーの対象を拡大

身体障害者1級の方に加え、身体障害者2級の方や重度の知的障害者・精神障害者の方にも拡大し、障害者の自立と社会参加を一層促進していきます。



重点施策 ④ 新たな環境政策

低炭素社会の実現を目指し、風力、バイオマス、水素ガスの活用など、地球温暖化防止のエネルギー戦略の実践に結び付けていきます。



キララトゥーリマキ風力発電施設

○出雲市次世代エネルギーパーク整備計画の推進

「出雲市次世代エネルギーパーク整備計画」に基づき、新エネルギーに関する普及啓発事業を実施します。

○出雲市地域省エネルギービジョンの実践

「出雲市地域省エネルギービジョン」に基づき、「出雲市環境保全推進協議会(仮称)」を立ち上げ、環境保全全般に関わる取り組みを展開します。

重点施策 ⑤ 住民が主役のまちづくりの実現

○各地域協議会への活動費の創設

各地域協議会の自主的な活動への財源措置を創設し、その活動を積極的に支援します。

○コミュニティセンター自主企画事業補助金の弾力的運用

各地区の自主的な活動を活性化するため、コミュニティセンター自主企画事業補助金をより使いやすい形に見直します。

○地域イベント支援交付金の創設

旧2市4町各地域におけるイベント事業について、地域の自主性を尊重した形で支援を行う制度を創設します。

